

# **地域再生計画**

## **1 地域再生計画の名称**

石井町まち・ひと・しごと創生推進計画

## **2 地域再生計画の作成主体の名称**

徳島県名西郡石井町

## **3 地域再生計画の区域**

徳島県名西郡石井町の全域

## **4 地域再生計画の目標**

本町における人口は、昭和 45（1970）年より人口増加に転じ、平成 17（2005）年にかけて人口増加を続けてきた。平成 17（2005）年の 26,068 人をピークに減少へと転じ、住民基本台帳に基づくと、令和 4（2022）年 1 月 1 日時点では 25,310 人となっている。国立社会保障・人口問題研究所によると、令和 27（2045）年には 20,086 人まで減少すると見込まれている。

本町の人口構造を年齢 3 区別にみると、年少人口（0～14 歳）は昭和 55（1980）年の 5,383 人以降減少を続けており、令和 2（2020）年には 3,045 人となっている。生産年齢人口（15～64 歳）は平成 12（2000）年の 16,786 人から減少に転じ、令和 2（2020）年には 13,480 人まで減少している。一方、高齢人口（65 歳以上）は昭和 55（1980）年の 2,847 人から増加し、令和 2（2020）年には 8,199 人まで増加しており、少子高齢化が進んでいることが分かる。

自然動態をみると、平成 12（2000）年以降、死亡者数が出生者数を上回る状態が続いている。令和 2（2020）年には死亡者数 337 人に対して出生者数 156 人の自然減（▲181 人）となっている。

社会動態をみると、転入者数と転出者数を比較すると、転入者数が転出者数を上回る社会増の年が多くなっているが、令和 2（2020）年は転入者数 702 人に対して転出者数 743 人の社会減（▲41 人）となっている。

長期的な視点における改善策を講じない限り、人口減少、少子高齢化の傾向がさ

らに進むとともに、地域社会の維持はもとより、地域の担い手減少、労働力の減少、地域産業の衰退、地域コミュニティの衰退など様々な面での影響が懸念されます。

これらの課題に対応するため、合計特殊出生率を引き続き改善させていくため、子どもを産み育てやすい環境を整えます。また、自然や歴史の魅力を守り、活かすことで、人にやさしいまちであり、人にやさしくなれるまちとなるよう暮らしやすい生活環境を形成するとともに、仕事の創出と継承を促進することで、持続可能な町の発展を目指します。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ目標の達成を図ります。

- ・基本目標 1 子どもを産み育てやすい環境と移住・定住の促進
- ・基本目標 2 暮らしやすい生活環境の形成
- ・基本目標 3 産業の振興と雇用の場の創出

### 【数値目標】

5－2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和6年 度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	子育てしやすい町だと思う 人の割合	84.3%	90%	基本目標 1
	転入者－転出者の数	3人 (R2～R6 の累計)	127人	
イ	「住みやすい」と答えた人の 割合	90.9%	91%	基本目標 2
ウ	町内事業所従業員（民営事業 所）	8,459人	8,500人	基本目標 3
	経営面積1ha以上の農業經 営体数の割合	31.9%	35%	

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

#### ① 事業の名称

石井町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 子どもを産み育てやすい環境と移住・定住の促進事業

イ 暮らしやすい生活環境の形成事業

ウ 産業の振興と雇用の場の創出事業

#### ② 事業の内容

ア 子どもを産み育てやすい環境と移住・定住の促進事業

乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業）、こうのとり応援事業、幼小中学校施設整備事業、石井町子ども外国語活動支援事業、空き家等対策事業、移住・定住推進事業等、子育て支援の充実、教育の充実、移住定住支援を進める事業。

イ 暮らしやすい生活環境の形成事業

町道新設改良事業、木造住宅耐震化促進事業、健康診査費、結核予防事業、介護予防・生活支援サービス事業、高齢者外出支援事業、石井町防災士会補助金、中央公民館講座等文化講演事業等、地域基盤の整備、安心・安全の確保、地域コミュニティの形成を進める事業。

ウ 産業の振興と雇用の場の創出事業

石井町商工会運営事業補助金、農地中間管理事業、石井町特産品開発チャレンジ事業、農業祭事業、都市公園管理費、「阿波国分寺尼寺跡」史跡整備事業、石井町納涼夏祭り補助金、日本遺産活用整備事業、石井町農業後継者クラブ補助金等、新産業の創出、地域産業力の強化、観光・交流産業の振興、人材の確保・育成を進める事業。

※ なお、詳細は第2期石井町総合戦略のとおり。

- ③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））  
4 の【数値目標】に同じ。
- ④ 寄附の金額の目安  
1,770,000 千円（令和3年度～令和6年度累計）
- ⑤ 事業の評価の方法（P D C A サイクル）  
毎年度 10 月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後、石井町公式 WEB サイト上で公表する。
- ⑥ 事業実施期間  
地域再生計画の認定の日から令和7年3月31日まで

## 6 計画期間

地域再生計画の認定の日から令和7年3月31日まで